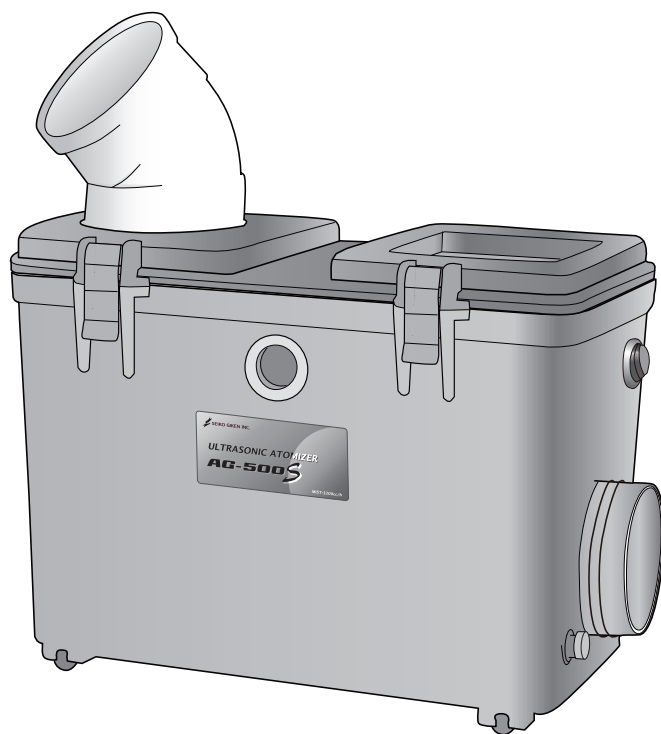


【業務用】

次亜塩素酸水対応

超音波噴霧器

MODEL:AG-500S



ご購入いただきありがとうございます。この取扱説明書には、事故を防ぐ為の重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に製品をお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

すぐにお買い上げ店または弊社サービス窓口
に修理をご依頼ください。

定期的に点検する



安全及び性能維持の為にも、お買い
上げ時とその後1年に一度は安全点
検を行ってください。

万一、異常がおきたら

- ① 電源を切る
- ② 電源プラグをコンセントから抜く
- ③ お買い上げ店または弊社サービス窓口
に修理を依頼してください

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電
などにより死亡や大ケガなど人身事故の原因と
なります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその
他の事故によりケガをしたり周辺の家財に損害
を与える事があります。

●注意を促す記号



火 災



感 電

●行為を指示する記号



●行為を禁止する記号



禁 止



分解禁止



接触禁止



下記の注意を守らないと
火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、不用意にフタを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となります。
内部の点検や消耗品の交換、修理はお買い上げ店または弊社サービス窓口までご依頼ください。



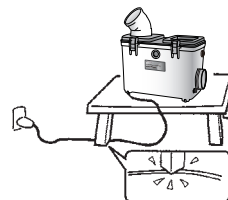
内部に水や異物を入れない

内部水槽以外に液体が入ったり、本体内に異物が入ると火災の原因となります。万一、水や異物が入った場合はすぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてお買い上げ店または弊社サービスセンターまでご依頼ください。



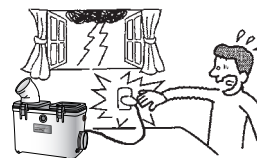
電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。万一電源コードが傷んだ場合は、お買い上げ店または弊社サービス窓口までご依頼ください。



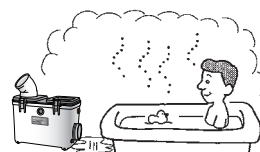
雷がなりだしたら電源プラグに触れない

感電の原因となります。



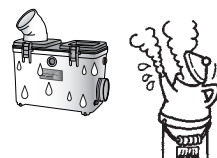
水のある場所に置かない

内部水槽以外に水が入ったり、ぬれたり、風呂場、屋外などで使うと火災や感電の原因となります。また、雨天や降雪中の窓際でのご使用は特にご注意ください。



火中に投じたり、温湿度の高い場所で使わない

指定の使用温度範囲・湿度以外で使用すると、内部回路の漏電・発熱などで故障や発火の恐れがあります。



ぬれた手で電源プラグにさわらない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

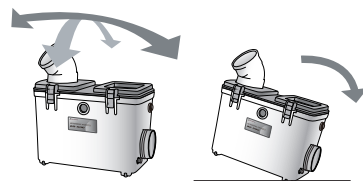




下記の注意を守らないと
**火災・感電により死亡や
大けが**の原因となります。

傾斜・転倒させないように取扱う

液体が入った状態で本体を全方向30度以上に傾けると、内部水槽の液体がこぼれる恐れがあり、感電や故障の原因となります。



本体から水が漏れていたらすぐ電源プラグを抜き、修理を依頼する

本体が故障した時や揺らしたり倒したりした場合、液体が漏れることがあります。感電する恐れがありますので、必ずすぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。また、内部の液体を抜き取ってから修理依頼をしてください。



プラグをコンセントから抜く

移動させるときは電源プラグと液体を抜く



プラグをコンセントから抜く



人が通行するような場所に置かない コード類は正しく配置する

電源コードは足に引っ掛けると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。人が踏んだり、引っ掛けたりするような恐れのある場所を避け、十分注意して接続・配置をしてください。



指定の液体以外は使用しない

弊社指定の液体以外を使用しないでください。指定外の液体（水道水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・化学薬品・芳香剤等）を使用した場合、故障の原因となります。また、指定外の液体を使用した場合、レジオネラ菌等、雑菌やカビが繁殖する可能性があります。最悪の場合、死亡・重篤になる可能性がありますので絶対におやめください。アルコールや石油などの引火性溶剤は引火や爆発の恐れがありますので絶対におやめください。



古くなった液体は使用しない

古くなった液体は脱臭・除菌効果が減少しますので使用しないでください。

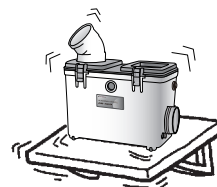




下記の注意を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**のを与えたりする事があります。

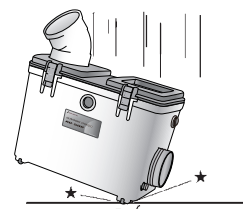
安定した場所に設置をし、落下・転倒防止を必ず行う

ぐらついた台の上や傾いたところになどに置いたり、落下・転倒防止対策を行わない場合は、製品が落ちたり転倒したりして、けがや家財及び本機の破損の原因になります。



傾斜・転倒・落下させないように、ていねいに取扱う

本機は精密な部品で構成されていますので、落下や転倒させると内部の機器（ファン・発生管等）の破損の原因になります。また、液体が入った状態で本体を全方向45度以上に傾けたり倒したりすると、内部水槽の液体がこぼれる恐れがあり感電や故障の原因となります。



吹き出し口や吸気口をふさがない

ふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、本来の性能を発揮できなくなります。製品の周囲には物を置かないでください。

- 布や布団の上に置いたり、かぶせたりしない
- 正しく設置する（倒したりしたりしない）



長期間ご使用にならない時は、電源プラグと液体を抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、内部の液体を抜き取ってください。



プラグをコンセントから抜く

吐出管を装着しないで運転しない

吐出管を取り付けない状態で運転すると液体が飛び散り周囲を濡らすばかりか、本体内部に液体が侵入してしまいます。内部に液体が入ると故障や感電の恐れがあります。



各部のなまえとはたらき

正面

電源側面

背面



パチン錠でカバーが外せるので、日常のお手入れも簡単です

⚠️ ご注意

● 排出した霧が吸気口から本体に入り込まないようにご注意ください。



オーバーフロー部は絶対にふさがらない
制御部に液体が侵入してしまうと、漏電の原因になります。絶対にふさがらないでください。

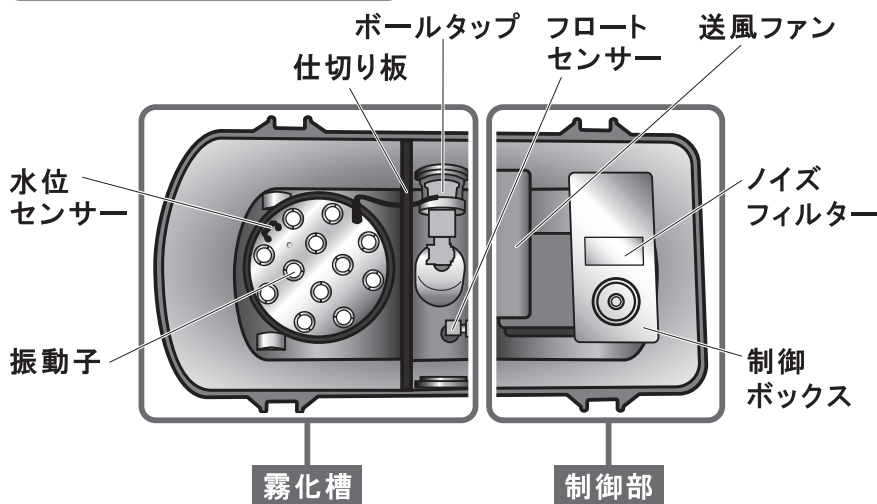


オーバーフローからの排水が止まらない場合は、すぐに使用を中止して、ボールタップの動作を確認してください。

本体内部

❗ 水柱にさわらないでください。

❗ 回っているファンに指などを入れないでください。けがや故障の原因になります。



オプション(別売)

延長ダクト 50cm/1m/1.5m

分割時: 約660mm <ジャバラ/ストレート>



※ダクト装着時は霧化量が減少します。

⚠️ 重要



制御部に水を入れないでください

排水方向を誤ると、本体内部の電気部分に液が入り、火災・感電・ショートの原因になります。

⚠️ 転倒注意！！

ダクトが長くなるほど、バランスが不安定になります。転倒しないように必ず柱などに固定してご使用ください。

使い方

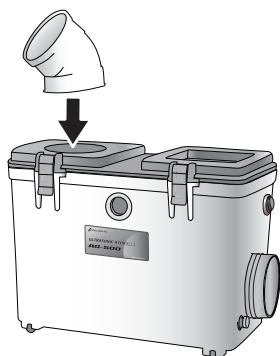
1 本体を、水平に設置して下さい。



本体を傾けた状態で使用しない

水平器で傾きを確認し、平らな状態で使用してください。傾けたまま使用すると、霧が発生しにくかったり、**空焚きの原因**になります。

2 吐出管を取り付けます。



吐出管をはずしたまま使用しない

吐出管を取り付けない状態で運転すると、液体が飛び散り周囲を濡らすばかりか、本体内部に液体が侵入してしまいます。内部に液体が入ると故障や感電の恐れがあります。

3 給水タンクへ規定濃度の次亜塩素酸水溶液を用意します。

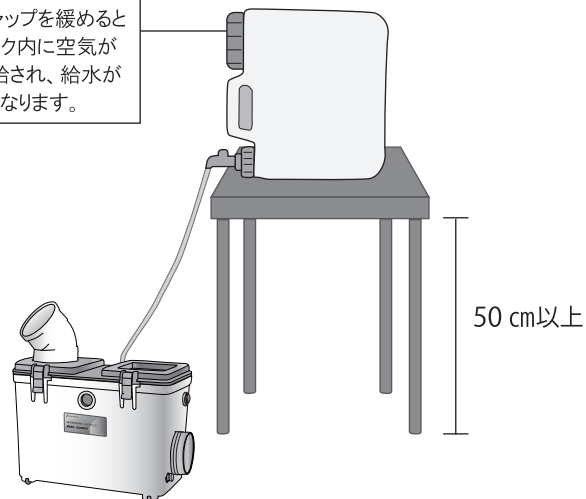


使用濃度をお守りください

【濃度】50ppm以下
【pH】5.5 ~ 7.5

4 給水接続部へホース接続金具を付け、ホースをつなぎ給水タンクを設置します。

給水タンクの上側キャップを緩めるとタンク内に空気が供給され、給水が早くなります。



タンクはAG-500S本体より50cm以上の高さに設置してください。タンクと本体の高低差がない場合液体の落下圧が足りず給水に時間がかかる場合があります。その際は霧化槽内の水位センサー付近まで液剤を入れてください。(約2L~2.5L)



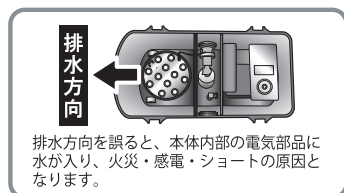
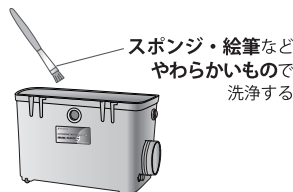
タンク・ホース内にゴミ等入らないよう注意して下さい。本体接続部の目詰まりの原因となり、霧が発生しにくくなる場合があります。

5 本体の電源スイッチをONにします。規定の位置まで水が入ると、すぐに霧化がはじまります。

6 使用終了時は、電源スイッチをOFFにします。

お手入れ方法

2 週間に 1 回ほどの頻度でお手入れをおこなってください。



霧化槽（振動子）

- 1 必ずプラグを抜いてから、お手入れをしてください。
- 2 ふたを外して霧化槽に水を入れ、柔らかいスポンジや絵筆などで洗淨してください。
※振動子に付着物があっても動作に影響ありませんので、無理にけずり取らないでください。
- 3 本体をかたむけて、汚れた水を排出してください。
★排出される水がきれいになるまで、2, 3の手順をくり返しおこなってください。

⚠️ご注意 振動子を絶対に傷つけないでください

超音波振動により振動子に白い粉やかたい物質が付着してしまう場合がありますが、かたい棒やへら、金属ブラシ、研磨剤入りのタワシやミガキ粉などは使用しないでください。
※振動子を傷つけたことにより振動子が故障してしまった場合は、保証期間内であっても保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

制御部・フロート

柔らかい布で汚れをふき取ってください。

ボールタップ

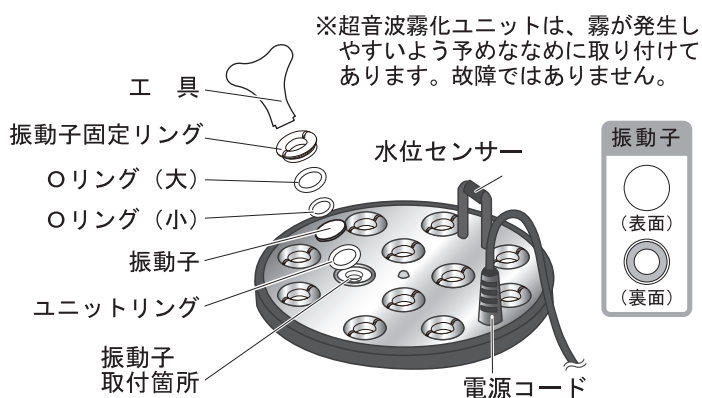
本体外側の固定ナットを外し、ボールタップを外し網目部分を水洗いして下さい。汚れがたまりまると、目詰まりの原因となります。

吸気口フィルター

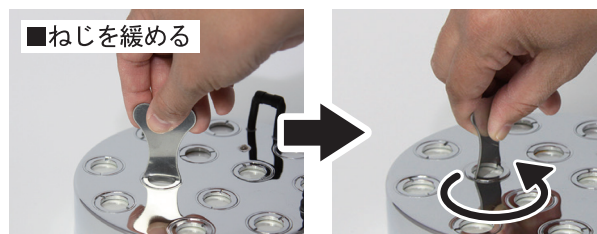
吸気口フィルターを外し、水洗いして下さい。洗ったフィルターは、乾いてから取り付けてください。

振動子の交換方法

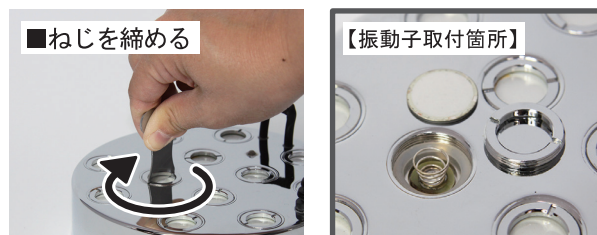
超音波振動子は消耗品です。概ね 3000 時間を目安に振動子交換をおこなってください。



⚠️ご注意 ●水分をよく拭き取ってから交換をしてください。取付箇所に水が入るとユニット故障の原因になります。
●振動子交換時「シリコンリング」を入れ忘れないようご注意ください。故障の原因になります。



工具をリング溝に差し込み、左回しでねじを緩めます



振動子を交換後、リングをはめて右回しでねじを緩めます

故障？その前に…

動かない、動作がおかしいなど故障と思われた場合、修理依頼をする前に本書をもう一度お読みください。

Q. 霧が出ない

- A. ①コンセントがささっているか、電源スイッチが入っているか？→確認してください。
②液体はありますか？→液体を補給してください。
③給水中ではありませんか？→しばらくお待ちください。
④ホースが折れ曲がっていたり、何かに踏まれているか？→原因を取り除いて下さい。

Q. 給水しない

- A. ①液体はありますか？→液体を補給してください。
②ホースが折れ曲がっていたりしてませんか？→原因を取り除いて下さい。
③ボールタップ部にゴミが詰まっていますか？→ゴミを取り除いてください。

Q. 霧が良く出ない(霧の量が少ない)

- A. ①水温・気温・湿度が低くありませんか？→これらが低いと霧が発生しにくい場合があります。湿度が低い場合は、霧が発生してもすぐ気化してしまい、霧が見えにくい場合があります。
②水面に汚れ等ありませんか？→水面が汚れていると、霧が発生しにくい場合があります。霧化槽内を清掃してください。
③超音波振動子の寿命→交換が必要です。お客様にて交換していただくか、購入した販売店にお問い合わせください。
(超音波振動子の交換目安は概ね3,000時間です)

製品仕様

機器名称	次亜塩素酸水噴霧器
型 式	AG-500S
霧化ユニット数	投込型[振動子12連] 1個(ガラス素材コーティング)
霧 化 量	[本体付属吐出管装着時]約4.2L/h(水温・気温27℃時) [オプションダクト(1m)装着時]約3.2L/h(水温・気温27℃時)
適用床面積	約90坪・約300㎡(約180畳)※条件により増減します
設置方式	据置型
吐 出 管	U-PVC(硬質塩化ビニル)製成型 1個
給水方式	外部タンク式(自動水位調節)・自動給水ポンプ直結 ※ポンプは内蔵しておりません
使用液体	次亜塩素酸水(HClO:50ppm以下/pH:5.5~7.5)対応
給水水温	5 ~ 30℃
許容周囲温度	5 ~ 37℃
許容周囲湿度	80%RH以下(ただし結露無き事)
定格電圧	AC100V (50/60Hz)
許容電圧範囲	定格の90~110%
消費電力	約380W
重 量	12kg(乾燥時)
外形寸法	470(W)×240(D)×330(H)mm
電源コード	1.8m
運転モード	連続のみ
給水接続	G1/2インチ 樹脂製管 ・ 0.1Mpa以下

※仕様は製品改良のため、予告無く変更になる場合があります。

【高周波利用設備 申請について】

本製品をご使用の際は、**総務省指定「高周波利用設備許可申請書」**の届出が必要です。

製品のご購入時、高周波利用設備の許可申請が必要な以下の必要書類が添付されております。

- | | |
|----------------------|----|
| 1. 高周波利用設備の申請手続きについて | 1部 |
| 2. 高周波利用設備許可申請書 | 1部 |
| 3. 高周波利用設備許可申請書の添付書類 | 2部 |
| 4. 外観写真 | 2部 |

※申請の際、左記に加え

「設置場所付近の図面(2部)」が必要です。

申請用紙に所定の事項を記入し、お客様にて管轄の総務省地方総合通信局に届出を行ってください。



株式会社 星光技研 〒381-0012 長野県長野市柳原1573

お問合せはこちらまで

TEL 026-243-4055

FAX 026-244-3455

E-Mail:info@seiko-giken.jp

https://www.seiko-giken.jp

【お電話受付時間】

月～金(土日祝を除く)

9:00～17:00

FAX・E-Mailは24時間受付